

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岐阜県

行事名称	令和2年度 第67回文化財防火デーに伴う消防訓練
実施期間・日時	令和3年1月26日(火) 午前10時～午前11時
実施場所	高山市大新町1丁目地内 高山市下二之町大新町伝統的建造物群保存地区 日下部民藝館
主催者	高山市消防本部、高山市教育委員会文化財課

■実施内容

訓練の想定

- ・日下部民藝館(災害点)給湯室から出火を想定。

訓練の内容

- ・日下部民藝館関係者により119番通報、近隣住民と協力し初期消火活動(水消火器)を実施。
- ・消防隊到着後、情報伝達及び消防隊による火災防ぎょ訓練。

参加者及び役割分担

日下部民藝館関係者(1名)

- ・火災発見～119番訓練通報
- ・初期消火活動(水消火器)
- ・消防隊(指揮隊)への情報伝達

消防隊(6名)

- ・119番訓練通報覚知(通信)
- ・実態把握、情報収集及び安全管理(指揮隊)
- ・現場指揮活動(指揮隊)
- ・火災防ぎょ訓練(消防隊)

進行・安全管理(3名)

- ・訓練進行

特に工夫した点

- ・コロナ禍(非常事態宣言)の中で、規模を縮小し訓練を実施。(マスク着用)
- ・伝統的建造物保存地区での車両部署位置やホース延長、消火活動時の活動要領を再確認し、訓練実施。

問題点・課題

- ・隣接建物延焼時に対する火災戦術の検討が必要。
- ・実際に貴重品の持ち出し時に避難経路、避難場所の再確認が必要。

その他

・毎年文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、消防車や地域住民の文化財保護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要である。

訓練風景

▼訓練開始（発煙筒実施）



▼通報訓練（日下部民藝館関係者）



▼消防隊現場到着前



▼消防隊現場到着、訓練開始



▼訓練終了



▼講評

